

設定画面

センサー設定

チャンネル番号
センサー状態
表示単位選択
センサー・ジャッキ情報
センサー・ジャッキ選択

設定	センサー	ジャッキ能力	圧力	ジャッキ数	設定
センサー	[mm]	[MPa]	[kN]	[MPa]	[台]
1	反力	70.0	1000	60.6	1 設定
2	反力	70.0	1000	60.6	1 設定
3	反力	70.0	1000	60.6	1 設定
4	反力	70.0	1000	60.6	1 設定
5	変位	1000			設定
6	変位	1000			設定
7	変位	1000			設定
8	変位	1000			設定

準備中 通信
変位小数点
小数点無
1設定を反映
2017/05/16 Ver 1.1
<メイン 管理値>

管理値設定

設定	上限	下限	目標	電流
管理値	[kN] [mm]	[kN] [mm]	[kN] [mm]	[mA]
1	1000.0	500.0	700.0	0.000
2	1000.0	500.0	700.0	0.000
3	1000.0	500.0	700.0	0.000
4	1000.0	500.0	700.0	0.000
5	1000.0	500.0	700.0	0.000
6	1000.0	500.0	700.0	0.000
7	1000.0	500.0	700.0	0.000
8	1000.0	500.0	700.0	0.000

mode B
修正偏差 修正停止 停止偏差 設定反映
反力 200.0 100.0 300.0
変位 20.0 10.0 30.0

操作手順

手順

- 電源・センサー・ポンプユニットへ接続
- センサー・ジャッキ情報を設定
- 計測値、ポンプユニットの動作確認
- 運転開始

ジャッキ操作

- 操作スイッチの選択ボタンで、ジャッキを選択します。
選択チャンネルは、緑色に点灯します。
(メイン画面の選択状況ランプが選択中の表示に変わります。)
- 動作レバーでジャッキを動かします。
動作中のジャッキは、選択状況ランプが動作中の表示に変わります。

制御操作を行わずに、計測機能のみ使用する場合は、mode A、max.min 停止：OFF 設定にて使用してください。

制御切替

mode B、mode C 選択時、制御対象センサーを 1~4 チャンネル、又は、5~8 チャンネルかを切替えることができます。
制御切替ボタンを押すと制御対象センサーが切替わります。

降下切替

操作スイッチの動作レバーを戻し、ジャッキを収縮して、降下作業を行う場合の動作を選択します。

圧抜き降下：ポンプユニットの圧抜き機能を使用して、降下作業を行います。
カンバラ降下：ポンプユニットのカウンターバランス弁を使用して降下作業を行います。

カンバラ降下時は、1.5kW 電動ポンプユニットの切替レバーを戻し側に倒してください。

制御モードについて

モード A：限界値停止制御

- 計測値が、設定した値を上回る(下回ると、動作が停止します。
- ジャッキ荷重やストロークに制限がある場合に使用します。
- max.min 停止：OFF、ON ボタンにて、停止機能の有効・無効を選択できます。

設定	1	2	3	4
500	500	500	500	500
200	200	200	200	200

動作概要

ジャッキ伸張：[押動作]

- 操作スイッチにて、4 台ジャッキを選択。
- 動作レバーを押にして、ジャッキ伸張動作。
- 1~8 チャンネルの内、1 チャンネルでも上限を上回った場合、全てのジャッキ動作が停止します。上限を上回ったチャンネルに、max ランプが点灯します。

ジャッキ収縮：[戻動作]

- 操作スイッチにて、4 台ジャッキを選択。
- 動作レバーを戻にして、ジャッキ収縮動作。
- 1~8 チャンネルの内、1 チャンネルでも下限を下回った場合、全てのジャッキ動作が停止します。下限を下回ったチャンネルに、min ランプが点灯します。

モード B：偏差修正モード

- 複数の計測値の偏差が、設定した値を上回る(下回ると、対象のジャッキ動作が停止します。
- 複数のジャッキ使用時に、荷重、又はストロークに偏差を発生させたくない場合に使用します。
- 偏差修正停止 OFF、ON ボタンにて、修正制御機能の有効・無効を選択できます。

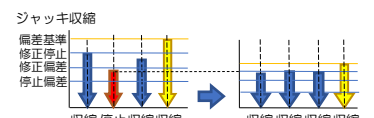
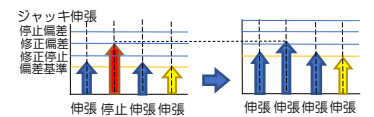
動作概要

ジャッキ伸張：[押動作]

- 操作スイッチにて、4 台ジャッキを選択。
- 動作レバーを押にして、ジャッキ伸張動作。
- 伸張変位の一番遅れているジャッキ(図では、4 チャンネルジャッキ)を偏差基準として、偏差を算出。
- 伸張動作中、修正偏差を上回ったジャッキ(図では、2 チャンネルジャッキ)は、伸張動作を停止。
- 偏差が修正停止を下回ると、伸張動作を再開。

ジャッキ収縮：[戻動作]

- 操作スイッチにて、4 台ジャッキを選択。
- 動作レバーを戻にして、ジャッキ収縮動作。
- 収縮変位の一番遅れているジャッキ(図では、4 チャンネルジャッキ)を偏差基準として、偏差を算出。
- 収縮動作中、修正偏差を下回ったジャッキ(図では、2 チャンネルジャッキ)は、収縮動作を停止。
- 偏差が修正停止を上回ると、収縮動作を再開。



モード C：目標値停止制御

- 計測値が、設定した目標値を上回る(下回ると、動作を停止します。
- ジャッキ荷重、又はストロークを段階的に導入する場合に使用します。

動作概要

ジャッキ伸張：[押動作]

- メイン画面、目標値変更ボタンにて目標値を変更。
- 動作スイッチにて、4 台ジャッキを選択。
- 動作レバーを押にして、ジャッキ伸張動作。
- 目標値に達したジャッキは動作を停止。(他のジャッキは、伸張動作継続。)
- 全ジャッキ目標値に達し、動作を停止。

ジャッキ収縮：[戻動作]

- メイン画面、目標値変更ボタンにて目標値を変更。
- 動作スイッチにて、4 台ジャッキを選択。
- 動作レバーを戻にして、ジャッキ収縮動作。
- 目標値に達したジャッキは動作を停止。(他のジャッキは、収縮動作継続。)
- 全ジャッキ目標値に達し、動作を停止。

